

【新製品】大型LEDピッキング表示器に商品投入検知機能を搭載した新モデルを発売

200mmのLED表示面と全面スイッチを備え、ToFセンサによる商品投入検知で作業完了を支援

株式会社アイオイ・システム（本社：東京都品川区、代表取締役社長：吉野 豊）は、物流・製造現場向けのデジタルピッキング表示器「シグナルライトテープ」の新製品として、ToFセンサを搭載した「SGLT2-1-200T」を2026年9月9日に発売します。

本製品は、200mmの全面発光により作業対象となる間口を視認しやすく表示するとともに、表示面全体を操作できる全面スイッチを備えています。さらに、ToFセンサを搭載することで、商品の投入完了を自動で判定できます。

表示器による作業指示と、センサによる投入実績の確認を組み合わせることで、仕分け・ピッキング作業の効率化や作業ミスの低減を支援します。



立体型仕分けソーター 設置イメージ



ToFセンサ搭載 シグナルライトテープ「SGLT2-1-200T」

開発背景

「作業指示と投入実績をつなげる仕組みへ」

ECの普及に伴い、物流現場では、多種多様な商品を短時間で仕分けし、出荷することが求められています。繁忙期には、臨時スタッフが加わることもあり、作業経験や習熟度にかかわらず、誰でも作業対象や商品の投入先を直感的に把握できる仕組みが必要とされています。

従来のシグナルライトテープは、光によって作業対象となる間口を知らせることで、作業者の仕分け・ピッキング作業を支援してきました。一方で、商品が正しい間口に投入されたかどうかの確認は、作業者による操作や目視に委ねられる場合があり、作業指示と投入実績を一体的に把握することが課題となっていました。

こうした課題に対応するため、従来の表示・操作機能に加え、商品の投入状態を検知できるToFセンサを搭載した「SGLT2-1-200T」を開発しました。これにより、作業者への指示だけでなく、商品の投入状況も確認できるようになり、作業指示から投入実績の確認までを一連の流れで管理する運用を支援します。

仕分け・ピッキング作業の手順を標準化しやすくするとともに、作業状況を把握しやすくすることで、物流現場のさらなる効率化と作業ミスの低減に貢献します。

「SGLT2-1-200T」の主な特長

①200mmの全面発光と7色表示で、作業対象を分かりやすく表示

大型の面発光により、離れた場所からでも該当する間口をひと目で確認でき、作業対象を探す時間や迷いを削減します。さらに、7色の発光に対応しているため、作業者ごとに色分けするなど、多人数での仕分け・ピッキング作業をスムーズにサポートします。

②全面スイッチまたはToFセンサで、作業完了を検知

表示部全体がスイッチとして機能するため、押す位置を選ばず、スムーズに作業完了操作ができます。また、ToFセンサによってアイテムの投入を検知し、作業完了時の押下操作を省くことも可能です。現場の作業内容や運用に応じて、最適な検知方法を選択できます。

③ToFセンサを満杯検知やポカよけ（作業ミス低減）に応用可能

ToFセンサにより間口内のアイテムの状態を検知し、箱や棚の満杯状態を確認できます。入れすぎや誤投入の防止にも活用でき、仕分け・ピッキング作業における作業ミスの低減を支援します。

④薄型設計とGFフレームへの直接設置で、棚を構築しやすい

縦寸法21mmの薄型設計により、限られたスペースや軽量棚にも設置しやすい構造を実現しています。SUS株式会社のGFシリーズアルミフレームへの直接設置にも対応し、現場に合わせたデジタルピッキング棚の構築を支援します。

展示会出展のご案内

2026年9月8日（火）から11日（金）まで東京ビッグサイトで開催中の「国際物流総合展 2026」に、TOPPANグループとして出展しています。

会場では、新製品「SGLT2-1-200T」をはじめ、立体型仕分けソーター、アームロボットなど、物流現場の効率化や省人化を支援する最新のソリューションを多数ご紹介しています。ぜひこの機会に、お立ち寄りください。

<開催概要>

会期：2026年9月8日（火）～9月11日（金）

会場：東京ビッグサイト（東京国際展示場）東1～3、7・8ホール、西1～4ホール

ブースNo： W1-Q08（TOPPANグループブース、西1ホール）

公式サイト：<https://www.logis-tech-tokyo.gr.jp>

会社概要

デジタルピッキングシステムのパイオニアとして世界70カ国以上でソリューションを展開。業界シェアNo.1（※1）の実績と1,000種類以上の多彩な製品ラインナップを武器に、現場の生の声を形にするコンサルティング力で世界中の物流課題を解決します。

会社名：株式会社アイオイ・システム

所在地：東京都品川区南大井6丁目22-7大森ベルポートE館9階

代表者：代表取締役社長 吉野 豊

事業内容：物流、製造関連システムやマテハン設備に関するコンサルティング

物流、製造関連システム機器の設計、開発、製造、販売、設置工事

パッケージソフトウェアや物流管理ソフトウェアの開発、販売

物流、製造関連システム機器及びソフトのメンテナンス

ウェブサイト：<https://www.hello-aioi.com>

株式会社アイオイ・システムはTOPPANホールディングス株式会社のグループ会社です。

※1 富士経済「2024年版 次世代物流ビジネス・システムの実態と将来展望」

デジタルピッキングシステム 2023年実績 国内市場 数量ベース

本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000057.000058606.html>

株式会社アイオイ・システムのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/58606

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社アイオイ・システム 広報担当：岡本、柳下

電話03-3764-0228 メールアドレス：aioi.news@k.aioisystems.jp